

# 野良猫にエサをあげないで！

## ～ 近所迷惑になっています ～

最近、猫に『家の前にフンやおしっこをされる』・『家などに勝手に入ってきて困る』・『エサをあげている人がいて困る』等の苦情が町内会役員や役場等に多数寄せられています。

『かわいいから』・『かわいそうだから』と言う単純な理由で簡単にエサをあげるとそこに野良猫が集まってしまい、近所迷惑になるばかりか猫のフンやおしっこなどから人間へ病気が感染する恐れもありますので、野良猫にエサをあげる行為は止めましょう！



どうしても野良猫を可愛がりたいのならば、

保護をして責任をもって飼って下さい！

### 猫から人へ感染する病気があります！

猫に寄生する原虫の中で最も知られているのが「トキソプラズマ」という寄生虫です。「トキソプラズマ」とは、猫のフンなどに潜み、目には見えないもので、人の体の中に入ると筋肉や脳の中に長年潜伏する病気です。健康な成人なら問題はありませんが、妊娠中の女性が感染すると流産などの危険性がある場合があり、抵抗力の弱い人では、脳炎等になってしまう可能性があります。「トキソプラズマ」という寄生虫は、羅臼町内でも確認されたこともあります。

その他の病気として、ネコ以外の動物から感染する恐れもありますが、「イヌ・ネコ回虫症」（内臓に入ると発熱やぜんそくなどの病状、目に入った場合は視覚障害などの恐れがある。）や「サルモネラ症」（激しい下痢や腹痛などの病状）などいろいろな病気があります。

これらの病気は、きちんと管理されている飼い猫より、野良猫の方が病気を保有している可能性が高いと思われます。

### 責任を問われることもあります！

羅臼町では「食料品店」や「飲食業店」を営んでいる方が多くいらっしゃいます。猫は、ちょっとした隙に住宅などの敷地に入り、フンや尿などをし、衛生上問題があります。

万が一、このことで、野良猫の病気が人間へ感染し発生した場合、経営に大打撃を受けることは必至です。野良猫にエサをあげている人は、ここまで考えたことがありますか？

病気や食中毒などが発生した場合、エサを与えている人が飼い主と見なされる場合があります、エサを与えている人の責任となる場合があります。

### 猫を近づけない方法ってあるの？

猫は、においに敏感です。猫の嫌うにおいが強いものを置いたり、撒いたりするとよいといわれています。しかし、猫にも個体差があり、においに慣れることも多いようで、効果が無い場合もあります。また、猫は環境が変わると怖がります。一つのものがだめでも違うものを試してみてください。

【嫌いなにおいの例】

ミカン等の柑橘類・トウガラシ等の香辛料・ハッカやハーブ・食用酢・コーヒー豆のかす等



### 猫を飼っている人へのお願い！

- 室内で飼いましょう。
- 首輪をするなど、飼い猫だとわかるようにして下さい。
- フンや尿のしつけは必ず飼い主が行って下さい。
- 日常の世話などは、飼い主が責任をもって行いましょう。
- 不幸な猫を増やさないために、  
不妊去勢手術をするようにしましょう。

安全できれいな町にするため、

町民の皆様のご協力をお願いします。

羅臼町役場 環境生活課 電話：0153-87-2115